

## 平成 28 年度九州新幹線鉄道騒音・振動調査結果

[単位：デシベル]

No	調査箇所	管理キロ程	騒音 (25m)		振動 (12.5m)		測定日	特記事項
			上り	下り	上り	下り		
1	鏡町宝出	1192km171m	<u>73</u>	<u>72</u>	<u>61</u>	<u>63</u>	9月9日	
2	鏡町両出	上:1194km875m 下:1194km822m	<u>71</u>	70	<u>60</u>	56	10月13日	防音壁一部欠落 (上り側)
3	千丁町古閑出	1196km686m	<u>71</u>	<u>72</u>	<u>60</u>	<u>61</u>	9月9日	
4	島田町	1198km769m	<u>77</u>	<u>80</u>	57	<u>56</u>	10月20日	防音壁一部欠落 (下り側)
5	中片町	上:1200km162m 下:1200km229m	<u>69</u>	68	<u>52</u>	55	9月23日	
6	宮地町①	1200km529m	<u>69</u>	<u>69</u>	54	54	11月11日	
7	宮地町②	1200km994m	66	<u>68</u>	54	56	9月26日	
8	宮地町③	1201km249m	<u>67</u>	67	50	<u>52</u>	11月9日	
9	古麓町	1201km652m	<u>72</u>	/	<u>51</u>	/	11月17日	
10	坂本町鶴喰	1210km862m	<u>72</u>	<u>73</u>	43	40	12月2日	

注1) 平成28年熊本地震の影響により、調査期間において、防音壁の一部欠落や運行ダイヤの変更等があったことから、調査時の新幹線の運行状況は「新幹線鉄道騒音測定・評価マニュアル(環境省)」に規定されている「通常通り運行されているときの列車走行」とは異なるため、表中の結果(騒音・振動レベル)は、環境基準又は指針値との照合はできず、参考値として取扱うべきものである。

注2) 表中の騒音・振動レベル(数値)の下線は、前年度の調査結果と比べて、騒音・振動レベルが上昇したことを示す参考情報である。

注3) No.4 島田町における防音壁一部欠落については、平成28年12月末現在、復旧済み。No.2 鏡町両出については、平成29年3月に復旧予定。